

傾聴ボランティア

「あいりす」通信

第41号

〒682-0025 倉吉市八屋 301-1

はーとびあ創造内 あいりす事務所

電話番号 0858-26-6730 携帯電話 090-2804-8014 (竹森)

<http://ha-topia.org>E-mail: ailis@ha-topia.org

-平成30年度総会のご案内-

人を信じよ しかし その百倍も自らを信じよ (手塚治虫)

3月弥生、寒さも和らぎ、日の光に春の温もりを感じる季節になりました。会員の皆様お変わりはありませんか。

傾聴ボランティア「あいりす」を平成24年3月に立ち上げて早や7年目を迎えます。傾聴ボランティア活動も全県に広がり仲間が増えていくのは嬉しい限りです。傾聴ボランティア活動をすることで、自分も元気になり、話される方や地域にも元気が広がります。平成30年度の総会を下記の通り開催します。新たな気持ちで再スタートしましょう。

日時：平成30年4月14日(土) 13:30～15:00

場所：はーとびあ創造(新館作業場)

内容

- 記念講演 演題：少数民族への愛 深田哲士さん
- 平成30年度傾聴ボランティア「あいりす」総会



お願い！当日平成30年度会費1,000円をご持参下さい。欠席の場合は出席される会員ことづけるか、後日事務所に届けて下さい。

◆傾聴のスキルアップしませんか

日時：平成30年3月28日(水) 13:30～15:00

場所：倉吉市社会福祉センター 中会義室(2階)

内容：傾聴の基本を学ぶ～あなたの傾聴力をアップさせよう～

講師：傾聴ボランティア「あいりす」竹森・遠藤・磯谷

施設協議会の方が参加をされますが、傾聴ボランティア「あいりす」の会員も参加ができます。また、施設の方との意見交換等が出来ます。どうぞお気軽に参加をして下さい。新しい出会い、気づきができ、傾聴力アップさせましょう。

○医療、介護、福祉未来シンポジウム

(傾聴ボランティア養成公開講座)

日時：平成30年1月11日(木) 13:30~15:30

場所：新日本海新聞社中部本社ホール



雪の降る寒い日でしたが多くの参加者(約120名)があり、色々な視点から傾聴を考える有意義なシンポジウムでした。お手伝いして下さった会員の皆様ありがとうございました。

<アンケートからの抜粋>

・傾聴ボランティアに関心を持っている方が地域住民に多く、地域の支え合いには傾聴が大事ということが良くわかりました。40代女性

20年前母を介護していた時そのつらさを誰かに聴いてもらいたいという思いに駆られました。70代女性

・傾聴の素晴らしい力を今までより強く感じました。日常の中にも大きなカギが必要なもののように思いますし、人生を閉じる前によりいろいろ聞かせて頂けることによる「成長も考えられることも確かなように思えました。70代女性

・聞くことがこんなに大切な事だと改めて気づきました。地域ぐるみで社会を支えていくじだいなあと感じました。30代女性

・傾聴の重要性を！私もいのちの電話に関わる為勉強をしたいと思います。

・改めて傾聴の大切さを感じました。60代女性

・「聞き書き」「傾聴」今までよく知りませんでした。が関心を持ってました。50代女性

・「聞き書き」にとっても興味が持てました。日本人同士でも通訳が必要という言葉に共感が持てました。傾聴の大切さがよくわかりました。30代女性

・傾聴する方も生きがいとなる事、若い(中・高生)の世代との交わりをもっと制度化して実施70代女性

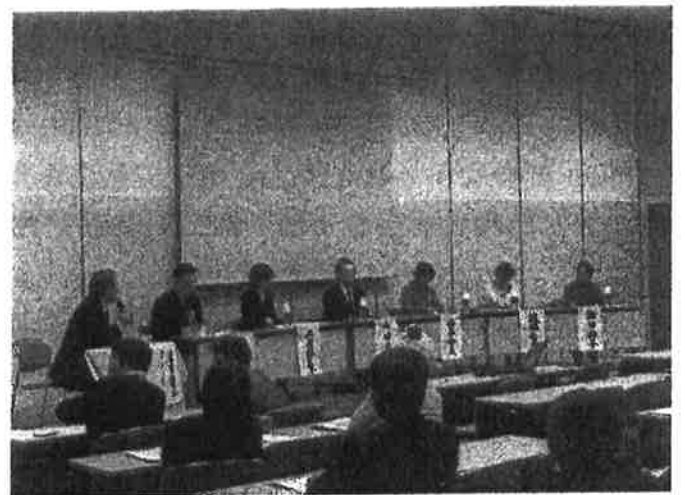
・傾聴の基本は家族・地域から身近な人の話を聴いていくことの大切と感じました。50代女性

・傾聴は分かっているけど出来ません。心がけていきたいです。60代男性

・今回は傾聴がもたらす社会的意義について知ることが出来た。今後は具体的なケースをもとに詳細な部分も学びたい。50代男性

・いろいろな立場の実践を聞かせてもらい、傾聴の姿勢を家庭から取り組んでいきたい。そして地域づくりの役割を担いたい。60代男性

・傾聴の大切さは理解できた。地域に浸透させる必要を思った。60代男性



【事務局より】

あっという間に4月。総会を4月14日(土)に行います。仲間と顔を合わせ、話し合うことでお互いを知ることが出来ます。ボランティア活動は仲間がいるからこそ、楽しくできると思います。ご都合をつけて是非おいで下さい。